

数学科生のための プログラミング言語選び

大堀龍一 (Ryuichi OHORI)
数理科学研究科 修士1年

小話の目的

- ▶ 主に数学の研究において汎用プログラミング言語を使う人への情報提供
 - ▶ 数学系のソフトウェア (R, Matlab, Mathematica, etc) も重要だが、ここでは対象外
 - ▶ すでに好きなプログラミング言語のある人は、気にせず使えばいい
-



C言語はオワコン

- ▶ 周りの人に研究のために使っている言語を尋ねると、最も多い回答
 - ▶ 先行者が使ってるから仕方なく選んでるんじゃないの?
 - ▶ かなりハードウェア寄りのことも気にしないといけない
 - ▶ コードが冗長になりやすい
-



C++もオワコン

▶ 難しすぎる!



突然のD言語

- ▶ 最も自然なコードが高速かつ安全
- ▶ 配列が簡単かつ便利に使える
- ▶ バグを出しにくい開発をサポート
- ▶ やらうと思えばえげつないことも

今、D言語が熱い!

- ▶ 64bit Windows もサポートされた
- ▶ 2013年4月、Andrei Alexandrescu
“The D Programming Language”
の和訳「プログラミング言語D」発売
- ▶ カリフォルニアにて DConf 2013
本日より開催



強力な標準ライブラリ

- ▶ `std.bigint`: 多倍長整数を扱う
- ▶ `std.complex`: 複素数を扱う
- ▶ `std.mathspecial`: `erf`, `gamma` など



充実のサポート体制

- ▶ D言語erは親切な人が多いので、初心者でも心配無用。まずは始めてみましょう!



参考情報

- ▶ [公式サイト](#)
- ▶ [公式サイト和訳](#)
- ▶ Amazon: [『プログラミング言語D』](#)
- ▶ Twitter: [#DLang](#), [@repeatedly](#),
[@9rnsr](#), [@mono_shoo](#), [@kinaba](#)

